# まちづくりワークショップ「KAIみらいデザイン」

市民に、市の将来像や今後のまちづくりの方向性などについて、協議、提案していいただくことを目的に実施しました。対象は、市内の中学生と各地区の住民とし、異なる世代が混合で語り合いました。

## ①参加者

分類	参加者数				
学生	・竜王中学校	2人			
	・玉幡中学校	2人			
	・竜王北中学校	2人			
	・敷島中学校	2人			
	・双葉中学校	2人			
住民	・自治会連合会竜王	支部	3人		
	・自治会連合会敷島	書支部	3人		
	・自治会連合会双葉支部		3人		
商工会	・女性部 3人				
	・青年部 3人				

## ②開催日時とテーマ

回数	開催日時	テーマ
第1回	令和 8 月 1 日(木) 14 時~17 時	<ul><li>・SDGs についての情報提供</li><li>・甲斐市の課題を整理</li><li>・甲斐市の目指す姿を整理</li></ul>
第2回	令和8月8日 (木) 14時~16時	・目指す姿を実現するために取り組むべきこと ・取り組むべきことを 5 年後、10 年後ごとに振り分ける
第3回	令和 8 月 20 日(火) 14 時~16 時	・成果発表シートの作成 ・成果発表及び市長との意見交換



ワークショップ形式による意見交換



市長との意見交換

## ③提案内容

B

指す将来像

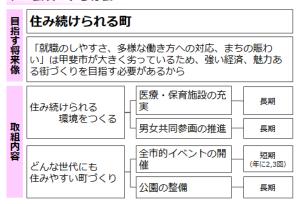
### チーム名: すずむしの会

## 小さい土地でできる魅力的な産業の発展

現状、空き家や空き地が多く、産業が少ない。そして、これからも空き家は増え、高齢化も進むと考えられる。だから空き家のスペースを有効活用し、地域産業の発展を目指す。また、子どもが集まりやすい場所をつくり、高齢者とのコミュニケーションを図る。

取組内容	特色ある 地域産業の振興 新たな活力づくり 子ども・子育て支援の充実 住環境の整備	- 特産品を扱うレストラン 10年 - 山道の整備 5年 - 子どもが遊べる施設 10年 - 緑の多い公園をつくる 10年
容	道路・交通環境 の充実	空き地(空き家)を利用 5年
	魅力ある農林業 の振興	電車やバスの本数を増やす

#### チーム名: いろは会



#### チーム名: DONALD&DAISY

● 男だから、女だからは関係なく、女性も積極的に社 会に参加していく ● 自治会活動をデータ化して残し、全ての人が運営に 携わっていく イベント(運動会や祭りなど)で人と人 地域コミュニティ のつながりをつくる 活動の推進 地区のことは自分たちで行うという意識 をもつ 男女共同 参画社会の推進 女性が男性と同じ立場で自治会の運営、 防災、防犯などに参加していく 自治会活動のデジタル化をし、若い力が 運営に加わることで活性化させていく 自治会運営の変革

● 若者から高齢者まで全ての人が地域の活動に関わる

チーム名: さくら会

指す将来像

## 魅力のある住みやすい街

- 1. 空き家「0 (ゼロ)」
- 2. 特産品をつくる

人口減少、空き家の増加、特産品が少ない 特色ある地域産業の振興 高齢者の住みやすい街

②空き家を無くし、 住みやすい街をつくる
②空き家の土地を使用し、 特産品といえるものをつくる
②空き家の土地を使用し、 特産品をつくる
③空き家をリフォームし、 人を呼び込む
④空き家の土地で太陽光発電をし、 環境に配慮したまちをつくる

#### チーム名:チーム嵐

